



報道関係者各位

特定非営利活動法人ノーベル (http://nponobel.jp/)
大阪市中央区内本町2-4-12 中央内本町ビルディング701
担当: 吉田 綾
Tel : 06-6940-4130
mail : pr-nobel@nponobel.jp



訪問型病児保育のNPOノーベル

“Google インパクト・チャレンジ”ファイナリストに選出

NPO法人ノーベル(大阪市中央区・代表高亜希)は、3月16日(月)、“Google インパクト・チャレンジ”ファイナリスト10団体の1つに選出されました。

“Google インパクト・チャレンジ”とは、Googleの主催する「世界よくするスピードを上げよう」をテーマに、日本国内の非営利団体対象に、テクノロジーを活用して、よりよい社会を作るアイデアを募集する取り組みです。

3月16日(月)よりスタートした一般投票の上位1組と、審査で選ばれた3組には、Googleより5000万円の助成金と、Google社員による技術アドバイスが提供されます。

■ ノーベルのチャレンジ内容

「母子家庭の生活支援ネットワークアプリ」を構築して、必死に働くシングルマザーをみんなで支えあう。世の中に広がる「助けてい」という思いと、「助けて」の心の叫びを、テクノロジーで繋いでいく。これが、ノーベルのチャレンジです。

■ 今回チャレンジに至った経緯

日本のひとり親世帯は125万世帯。今や10人に1人がひとり親家庭。ノーベルは2013年より、ひとり親世帯むけの安価な病児保育サービス「ひとりおかんっ子パック」でひとり親世帯をサポートをしてきました。しかし、病児保育だけでは支えきれない現実をありありと見てきました。

パートを日夜かけもちして、月収10万円ほど。切羽詰まってどうしようもないのに、声を出せない人はたくさんいます。

「どうしたらそんなひとり親を支えられるだろうか。」ずっと検討してきました。

ノーベルにはそんな人々を支えたいという声がたくさん届いています。

声をあげられないなら“入力”するだけでいい。みんなでひとり親を支え合える仕組みを作れたら...

私たちはこの機会を活かし、この願いを実現しようと思います。

あなたは、母子家庭の友人や知人から「助けて…」という声を聞いたこと、ありますか。

125万世帯もの母子家庭を「助け合い」で支援していくネットワークアプリを構築する。

ノーベルの「Google インパクト・チャレンジ」を、応援してください。



NPO法人ノーベルは、子どもを産んでも当たり前働き続けられる社会を実現するために2009年4月に設立されました。

